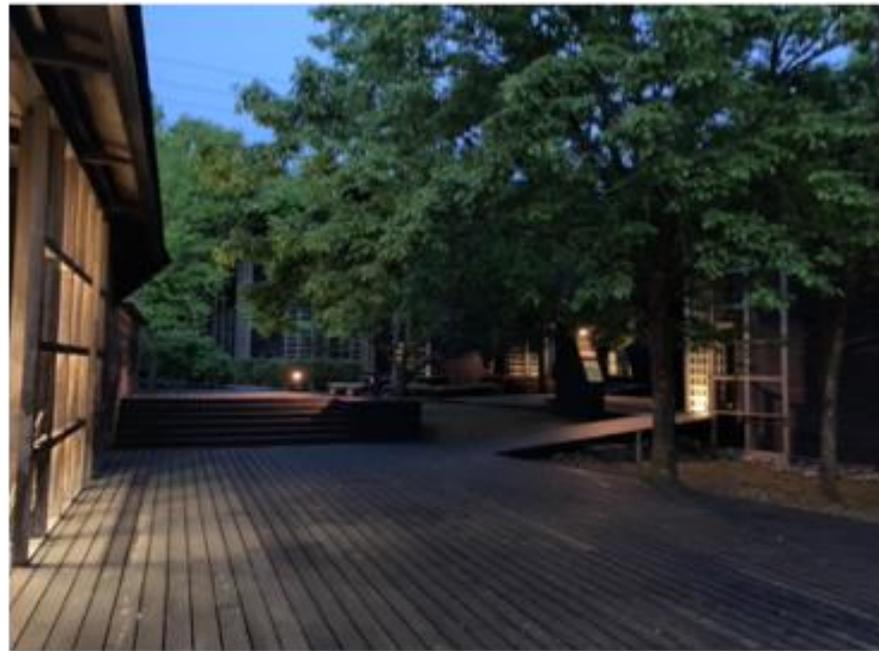


裏テーマである「タープ」の提案

● 年中、天候、昼夜問わず利用できる空間

- アンケート結果** |
- ・ 日差しが強い時に日除けがほしい
 - ・ 雨天の屋根の下の作業スペースが狭い
 - ・ 日暮れが早い時期は、暗く作業しづらい



「ソラカゼ」タイプ①

- フレーム（アルミか木製）にスライド式タープを装着

メリット : 開閉のしやすさ、既製品という安定感

デメリット : 未使用時にもフレームがデッキに残る、
新たにフレームと基礎の設置が必要

※メンテナンスコスト：メーカー保証（2年）、10年もつかどうか



「ソラカゼ」タイプ② 基礎なし、オーニング

A 基礎なし「ソラカゼ」フレームにスライド式タープを装着

B オーニング（アーム式の開閉型タープ）

→ **共通のデメリット**

： 景観への影響、導入コストが大きいため、屋根面積が十分に確保できない可能性

※メンテナンスコスト：メーカー保証（2年）、10年もつかどうか

安心・安全組立
■柱伸縮機能により低い位置で安全に組立てることができます。

かんたん組立
■フレームはジョイント方式で簡単組立

簡易施工
■大掛かりな工事がいらぬ。据置き式基礎工法。(ウェイトによる固定)期間限定の簡易設置に最適です。

取外しもかんたん
■キャンパスの取付、取外しは工具不要で簡単に行えます。

組立方法
組立：2名で約30分 / 解体：2名で約15分

- ① 柱・フレーム組付け
- ② キャンパス組付け
- ③ 柱を片側つつ伸ばす
- ④ ウェイトを置いて完成

特注（通称：ラコリーナタイプ）

- 庇の上部に取り付け、デッキの対岸までタープを引き出す案
 - メリット：デッキ景観に合わせた設計が可能、屋根面積の充足
 - デメリット：設置（撤収）の手間、タープを受けるための柱および基礎を新設する必要性、タープのたわみ
- ※メンテナンスコスト：故障の際の補修、部材取り寄せ



アウトドア用タープ

- 庇の架構先端に取り付け、軽量なタープを設置

メリット : 取り外せることで景観への影響は少ない、
設置場所の自由度が高い

デメリット : 設置（撤収）の手間、タープのたわみ

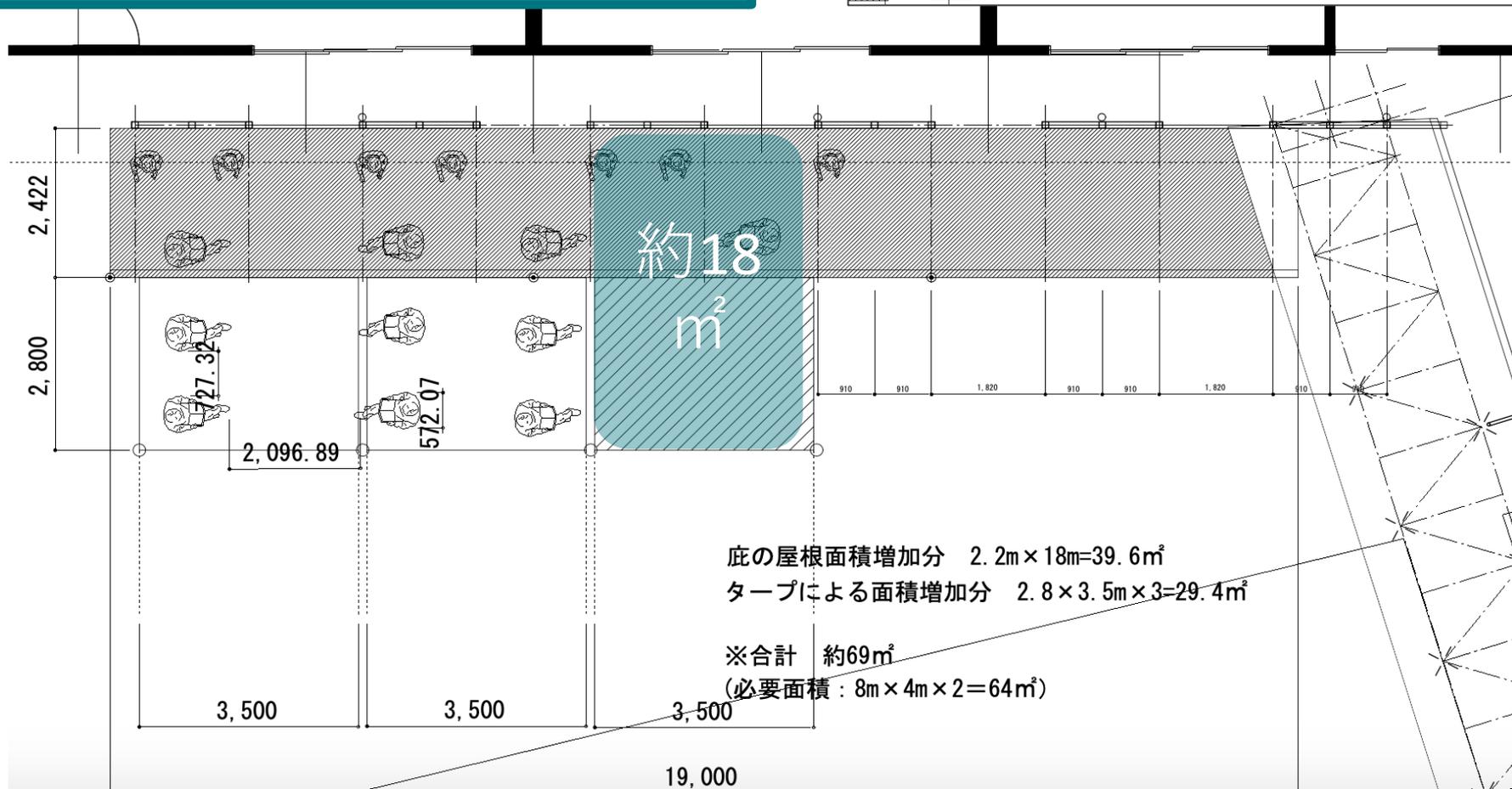
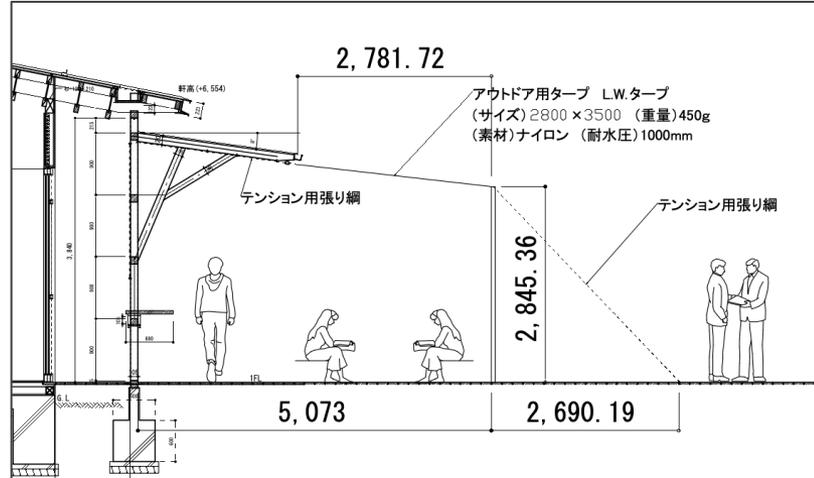
※メンテナンスコスト : 低価格のため再購入、部材の発注はしやすい



アウトドア用タープ (小)

モンベル社製 3500×2800
重量0.5kg 価格23,980 (税込)

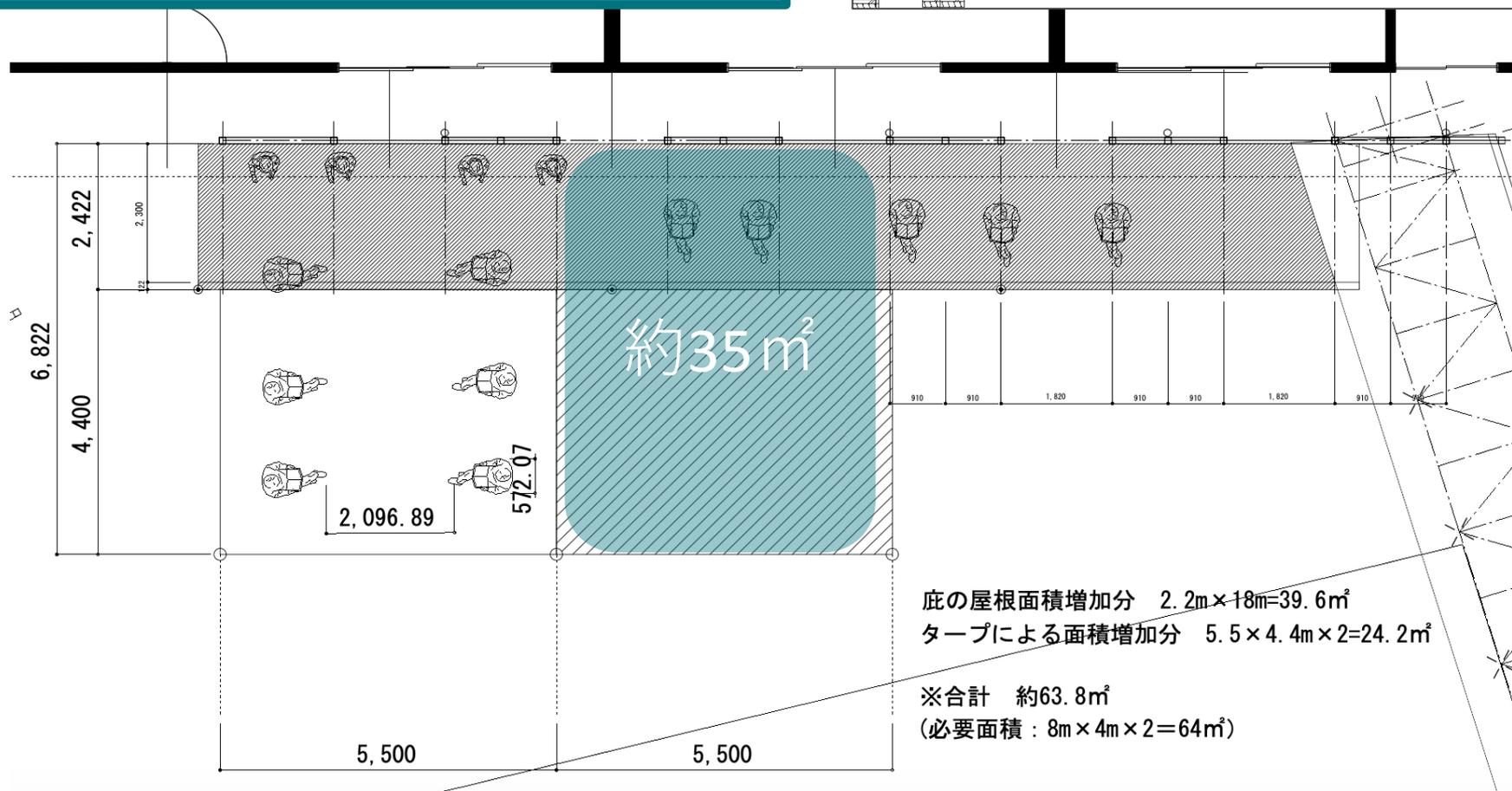
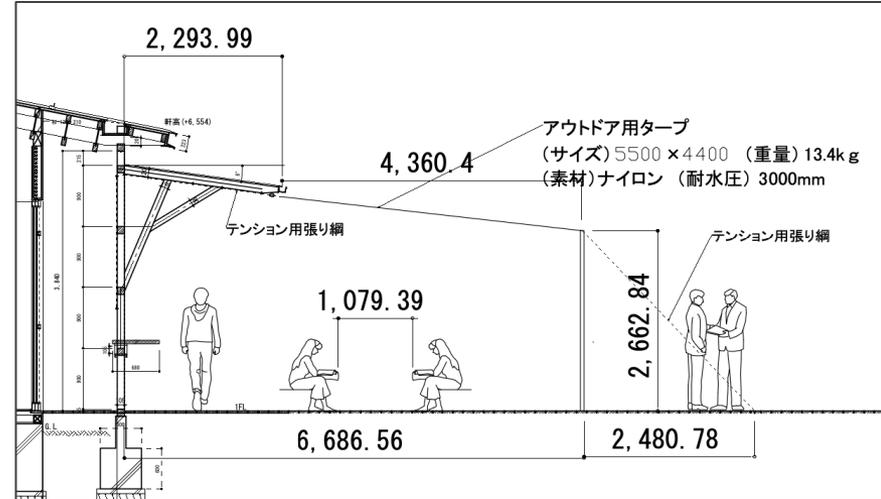
スノーピーク社製 4150×3400
重量 3.7kg 価格34,980円 (税込)



アウトドア用タープ (大)

スノーピーク社製 5500×4400

重量 5.0kg 価格42,680円 (税込)



仕様の検討、カラーの選定



仕様の検討、カラーの選定

ハトメ真鍮25番 上下3個ずつ

左右 (中間) 2つ 合計8個

※ハトメの取り付け位置は、タープ外縁からハトメ縁まで15mmは離してください。



折り返し50mmお願いします。

